

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成22年度病害虫発生予察防除情報第5号

果樹カメムシの防除対策について

本年の越冬量は平年並でしたが、5月に入りフェロモントラップへの飛来が多くなっています。

向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり、今後ハウスみかん、びわ、なし等へ飛来するおそれがありますので、下記の点に留意して防除の徹底をお願いします。

記

1. 発生状況

フェロモントラップ調査（諫早市小船越町及び多良見町、南島原市有家町、西海市西彼町）による誘殺数は、5月1半旬頃に、200～300頭/半旬程度まで増加している（図1～4）。

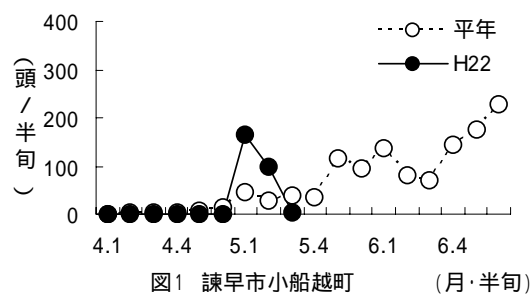


図1 諫早市小船越町 (月・半旬)

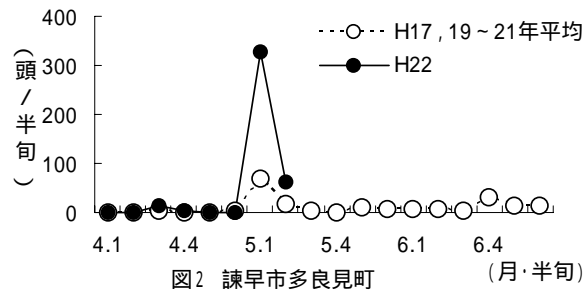


図2 諫早市多良見町 (月・半旬)

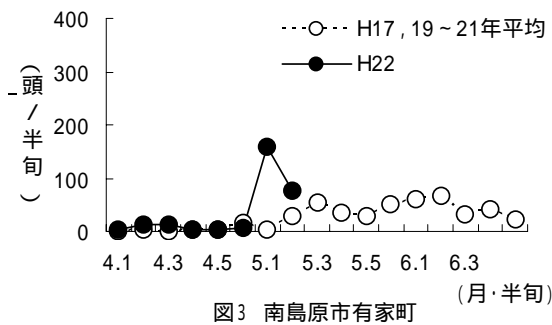


図3 南島原市有家町 (月・半旬)

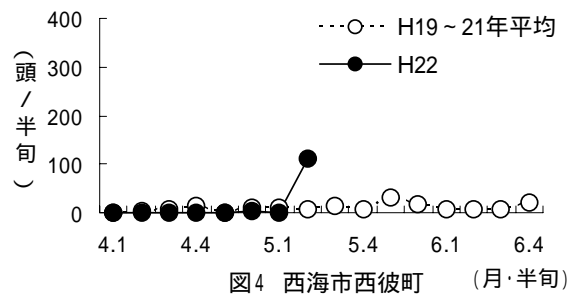


図4 西海市西彼町 (月・半旬)

チャバネアオカメムシ・ツヤアオカメムシの誘殺状況（黄色コガネコール）

2. 防除対策

- (1) 飛来時期や飛来数は園によって差があるので、こまめに見廻って早期発見に努め、飛来を認めたら早急に防除する。
- (2) 夜間に園内へ飛来するので、防除は夕方に行く。
- (3) ハウス栽培では、開口部を防虫網（4mm目以下）で被覆し、侵入を防ぐ。また既に被覆済みのハウスでは、防虫網の破損がないか点検・補修する。
- (4) なし等では袋かけ作業が遅れないようにする。

(5) 特に収穫時期に近い品目は農薬使用基準に留意する。

病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせ

長崎県病虫害防除所 T E L : 0957-26-0027